

## 【課題】

下記の資料「新型コロナウイルス感染拡大に伴う学童保育の現状と課題」を読み、別紙の感想文シートに考えや感想を自由に記述してください。

## 【新型コロナウイルス感染拡大に伴う学童保育の現状と課題】

### <現状>

①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、いわゆる「3密」を避けるべきとの指針が示されているが、学童保育における環境はまさに3密を形成せざるを得ない環境となっている。最近はいくぶん保護者への登所自粛のお願いが浸透してきており、多少の改善がみられるところもあるが、場所によってはいまだに多くの児童が登所し、マスクもしていない児童も多く見られる。

そもそも学童保育の環境は以前から劣悪な環境であり、国の最低基準では児童1人あたり1.65㎡と定められているが、自治体によってはそれ以下の基準や、そもそも定員が設けられておらず、狭い環境で児童が過ごさざるを得ない。児童に対してマスクの着用や手洗い王凱の徹底等指導はしているが、どうしても密接で遊んでしまったり、昼食やおやつ時に十分な距離を取ることができなかつたり、常に危険と隣り合わせの環境で過ごしている。これでは、3密を防ぐどころかますます拡大の可能性を自ら広げてしまっているといっても過言ではない。

②学童保育で従事する職員は、この間2か月、学校休校の関係で朝からの開所を強いられている。中には午前中は学校を居場所として開放しているところもあるが、多くの自治体で朝から児童を預かり、夕方まで開所している。

当然、職員の疲弊感は尋常でないほど積み重なっており、これ以上このような状況が続くことに恐怖を感じている職員もいる。疲労だけでなく、上記でも述べたようにいつ感染してもおかしくない中で勤務をせざるを得ない状況も職員の精神を追い込んでいく。なかには「この環境では働けない。」「家族に『働かないで』と懇願された。」との理由で勤務から外れている職員もいて、よけいに他の職員へ負担が積み重なっている。

そもそも学童保育は、学校が終わった後の預かりを想定して勤務シフトが組まれている。また、非正規職員の割合が多いこともあり、朝からの勤務の想定がなく、多くの場所で超勤勤務（いわゆる残業）というかたちで働いている。朝から夕方まで児童と関わり、常に感染の危険と隣り合わせの現状の中、心身ともに疲労困憊の職員が多数を占めている。

医療従事者が最前線で頑張っているという話は当然のことであるが、それと同様に保

育従事者である学童保育従事者も、この現状の社会を支えるうえで必要不可欠な存在であることを理解していただきたい。また、学童保従事者の多くが非正規職員であり、あれら／彼女らは、自身の処遇が恵まれていないにも関わらず、このような状況の中でも必死に学童保育の現場で働いていることを知っていただきたい。

③この間の緊急事態宣言の発出や小学校の休校要請において、決定が遅すぎる。毎週のように情勢が変わる中、そして、蓋を開ければ自治体任せという決定のやり方で、利用者もどうしてよいか分からず、職員もどのように勤務シフトを組めばよいか分からないといった状況が2か月に渡り続いている。そして今回、非常事態宣言が延長されたが、この最終判断も連休中と聞き、これでは小学校の休校に対する判断も遅くなる。学童保育は小学校の状況に大きく左右されるため、国がはっきりした方針を先延ばしにすればするほど、末端の組織である学童保育の在り方を決めることが困難になる。結果的に、週末にならないと翌週の勤務シフトが定まらない、開所時間が定まらない等の問題が多く見られた。

## <今後の要望>

### ①「学童保育の環境改善」

先述の通り、学童保育における施設環境は劣悪の一言に過ぎる。国の基準はあくまで参酌基準であるがために、多くの自治体で児童の過ごす環境がそもそも劣悪な中で、この新型コロナウイルスの感染拡大によりさらに状況の悪化を辿ってしまっている。保育所は明確に相当の基準が設けられているが、学童保育は多くの設置基準が参酌基準であるために、基本的な環境改善が自治体任せになり、ほとんど以前のまま手付かずの現状である。今後、学童保育は児童が安全に過ごす環境を国が主導で改善する必要がある、いかなる状況下におかれても利用者や職員が安全安心に過ごすことができる環境を求めたい。

### ②「職員の処遇改善」

学童保育で従事する多くの職員は非正規であり、賃金や処遇に多くの課題を抱えていた。そして今回、この新型コロナウイルスの感染拡大により、そのような職員が現場を死に物狂いで支えている。「子ども子育て支援新制度」が運用されて以降、保育士等は給付により処遇改善が一定程度はかかれているが、学童保育の職員への処遇改善ははかられていない(処遇改善事業という補助金も設立されたが、使われていないのが現状)。

国や都道府県は、今回の件で学童保育に関してより関心を持ち、このような異常事態の中でも精一杯勤め上げている職員に対してより現実的な処遇改善案を示して頂きたい。